

## 紹介受診重点医療機関について

### ○ 趣旨

外来機能の明確化・連携を強化し、患者の流れの円滑化を図るため、医療資源を重点的に活用する外来の機能に着目して、紹介患者への外来を基本とする医療機関（紹介受診重点医療機関）を明確化する。

### ○ 紹介受診重点医療機関の公表

外来機能報告制度により、外来医療の実施状況や紹介受診重点医療機関となる意向の有無等を報告し、地域の協議の場（地域医療構想調整会議等）での協議を踏まえて紹介受診重点医療機関として都道府県が公表

### ○ 紹介受診重点医療機関の公表基準

医療資源を重点的に活用する外来（重点外来）に関する基準

（AかつBを満たす）

A：初診の外来件数のうち「重点外来」の件数の占める割合  $n \geq 40\%$

B：再診の外来件数のうち「重点外来」の件数の占める割合  $n \geq 25\%$

※ 医療資源を重点的に活用する外来（重点外来）について

①医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来

（例：がんの手術のために入院する患者が術前の説明・検査や術後のフォローアップを外来で受けた等）

②高額等の医療機器・設備を必要とする外来

（例：外来化学療法加算や外来放射線治療加算等を算定）

③特定の領域に特化した機能を有する外来（紹介患者に対する外来等）

（例：診療情報提供料 I を算定した 30 日以内に別の医療機関を受診した場合、当該「別の医療機関」の外来）

《参考とする基準》

上記を満たさない医療機関においては、紹介率・逆紹介率を参考とする。

紹介率： $n \geq 50\%$  及び 逆紹介率： $n \geq 40\%$

### ○ 府内の公表状況（令和 7 年 2 月時点）

紹介受診重点医療機関 府内 24 病院

※ 令和 7 年度外来機能報告で新たに公表希望のある医療機関はなし

# 紹介受診重点医療機関の一覧（令和6年度実績）

## ◎公表済みの医療機関（変更なし）

圏域	特定機能病院	地域医療支援病院	医療機関名	重点外来の占める割合			参考：紹介率・逆紹介率		
				基準との比較	初診における割合(n≧40%)	再診における割合(n≧25%)	基準との比較	紹介率(n≧50%)	逆紹介率(n≧40%)
丹後		○	京都府立医科大学附属北部医療センター	○	50.9	26.8	▲	35.9	129.7
中丹		○	市立福知山市民病院	○	56.6	34.8	○	70.6	108.1
		○	舞鶴医療センター	▲	55.4	21.9	○	70.2	81.2
		○	舞鶴共済病院	○	52.1	32.0	○	82.3	96.6
南丹		○	京都中部総合医療センター	○	56.4	38.4	○	64.2	116.7
京都市		○	京都府立医科大学附属病院	▲	74.2	24.0	○	75.2	113.2
		○	京都第二赤十字病院	○	80.8	31.8	○	93.1	162.3
		○	京都大学医学部附属病院	○	72.6	25.8	○	86.9	138.2
		○	京都市立病院	○	64.6	27.9	○	90.0	101.1
			洛和会丸太町病院	○	48.5	29.4	○	54.8	51.7
		○	京都第一赤十字病院	○	64.6	33.2	○	65.5	140.5
		○	康生会武田病院	○	58.5	29.5	○	92.2	75.5
			宇多野病院	▲	62.8	15.0	○	83.6	112.7
			京都民医連中央病院	○	60.2	57.6	▲	49.5	69.4
		○	京都医療センター	○	54.8	31.6	○	65.7	96.4
			蘇生会総合病院	○	61.5	30.0	▲	39.7	47.5
		○	医仁会武田総合病院	○	40.8	31.6	○	67.6	84.2
		○	洛和会音羽病院	○	54.3	28.9	○	55.3	79.5
		○	京都桂病院	○	70.9	32.0	○	76.8	185.7
		三菱京都病院	○	57.3	45.4	○	50.3	143.2	
乙訓		○	京都済生会病院	○	63.2	32.2	○	70.6	105.0
山城北		○	宇治徳洲会病院	○	51.8	37.3	○	57.2	81.2
		○	京都岡本記念病院	○	66.0	38.2	○	79.7	83.6
山城南		○	京都山城総合医療センター	○	66.3	33.5	○	81.2	111.6

※上表の注釈 … ○：基準を満たす、▲：全部又は一部の基準を満たさない。

※重点外来の占める割合、紹介率・逆紹介率 … 令和7年度外来機能報告より抽出。報告時点はR6.4.1～R7.3.31の1年間。